

体験 学習

京都市立銅駝美術工芸高等学校

A～Eのメニューから一つ選んでください

8月1日(木)・2日(金)

午前9時15分～午後4時20分

いずれかの日での参加となります

ホームページから、またはFAXで
本校に直接申し込んでください(7月から)



同時企画

本校生徒のミニ作品展
在校生による学校の紹介

美術の高校で体験できる美術入門編の楽しいメニュー！

A 人物モデルを描こう

みなさんは家族や友だちなどを描いたことはありますか？知っている人を描くことは自分の思いも描き込むような楽しさがありますね。モデルさんを描くと思うとほとんどの人がドキドキすると思いますが、そんな新鮮な気持ちを大切に、モデルさんから感じられる美しさや特徴、色彩などを元気に描きましょう。また、肌の色を作る工夫、衣服の模様などを表す方法なども学びながら楽しく描きましょう。



B 「花のある世界」を描こう

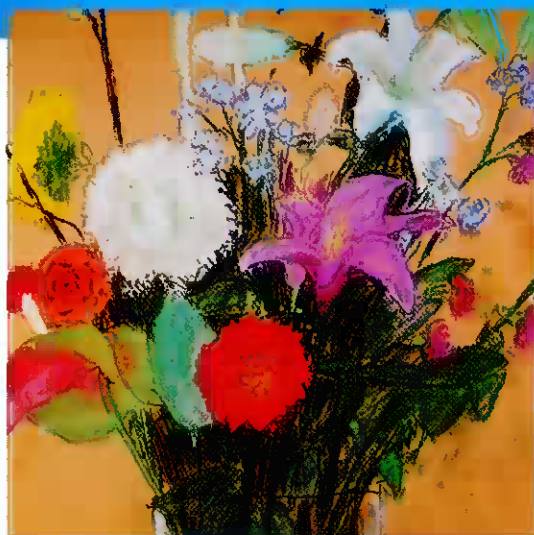
パステルを使って

パステルを使って、画面に花を描いてもらいます。季節の花々を用意しますので、それらの色つきの画紙に配して描きましょう。

花のほかに好きなものを描き入れて夢のような世界を描いたり、ゴッホの「ひまわり」のように花の命を一生懸命に描いたり…どんな絵にするかはあなたの自由です。「花」を描いたいろいろな作品を参考にしながら、あなたの好きな「花」の絵を描きましょう。

※パステルはチョークに似たスティック状の画材です。

画面上で混ぜ合わせることでできる色の変化を楽しみましょう。



C 動くポップアートを作ろう

メトロノームのように左右に揺れる機材をもとに、動きのあるオブジェを作ります。どんな背景で、何を動かせば面白いものができるか、周りの人を「あっ」と思わせたり「なるほど」とうなせたり、そこは思いつき次第！

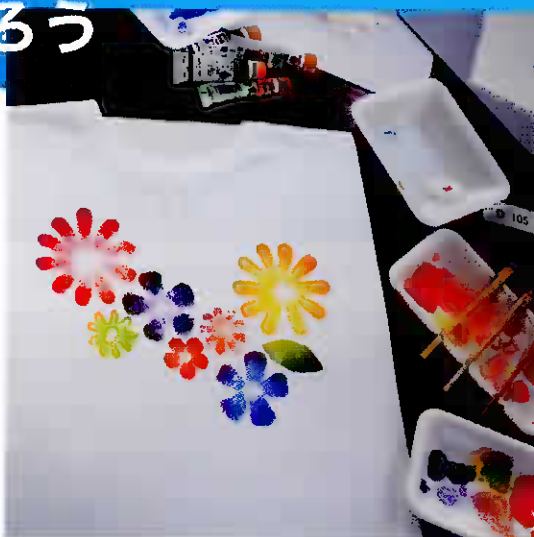
紙を素材に絵の具やコピックでしっかりと描き込んで、楽しいアートにしてみましょう。作品は光がある限り動き続けます。



D オリジナルTシャツを作ろう

真っ白い無地のTシャツを、世界に一つしかないオリジナルTシャツに大変身させてみましょう！

ステンシル技法（型絵染めの一種）を使って描くことを基本にして様々な装飾を加えて工夫をこらし、Tシャツの上に独自の世界を繰り広げます。



E ランプシェードを作ろう

針金を曲げたりつなげたりして形を作り、上から和紙を針金に接着して「張り子」の要領でオリジナルランプシェードを作りましょう。電気をつけると、和紙から透ける柔らかい光と針金の線がおもしろい効果を生み出します。

「張り子」独特の魅力的な造形物として、また照明器具として部屋に飾れる作品です。



京都市立銅駝美術工芸高等学校

KYOTO CITY DOHDA SENIOR HIGH SCHOOL OF ARTS 美術工芸科【日本画・洋画・彫刻・漆芸・陶芸・染織・デザイン・ファッションアート】

☎ 604-0902 京都市中京区土手町通竹屋町下ル鉾田町542番地 ☎ 075・211・4984 ☎ 075・211・8994

URL cms.edu.city.kyoto.jp/weblog/index.php?id=300407